

近畿建設リサイクル表彰	奨励賞
受賞者	株式会社 鴻池組・オーバーシーズ・ベクテル・インコーポレーテッド特定建設工事共同企業体 第二京阪三ツ島東工事事務所
所在地	大阪府 門真市
受賞テーマ	高速道路建設工事現場から発生する各種廃棄物およびCO2排出削減

【取組概要】

① 道路橋脚基礎杭セメント混じり排泥土の自ら利用

道路橋脚基礎杭工において、鋼管ソイルセメント杭の全杭本数 420 本について約 11,500m³ のセメント混じりの自硬性汚泥が発生することとなった。そこで、六価クロム溶出試験等を事前に実施し、場内でシート養生の仮置後、構造物（橋脚フーチング部）の埋戻しに全数量利用した。

② 廃棄物混じりの掘削土の分級分別しての利用

構造物掘削時に発生した廃棄物混じり土砂約 3,000m³ について、自走式のスクリーンを使用して分級、さらに、人力分別にて廃棄物を除去し、全数量埋戻し可能な土砂に復元した。

③ 再生資源の積極的な利用

本工事においては、再生砕石、水硬性スラグ、再生アスファルト、再生路盤材、下水汚泥溶融スラグ利用コンクリート二次製品等、積極的に再生資源の使用を行った。

④ 廃棄物分別の徹底

現場発生 of 産業廃棄物は紙くず、木くず、金属くず、混合に分別しリサイクルに努めた。現場周辺の環境美化としての一斉清掃では収集されたゴミについては、分別して一般廃棄物として処分した。

⑤ アイドリングストップ運動による CO2 削減

場内の搬入車両、運搬車両及び通勤車両に至るまでのすべての車両について、アイドリングストップを励行させた。



廃棄物混じり土の分級分別作業



セメント混じり排泥土仮置き